

上越市過疎地域持続的発展計画（案）に係る
地域協議会への諮問、答申の状況等について

1 地域協議会での審議状況

諮問日：7月29日

(9月14日現在)

区名	説明日	協議日	答申日及び答申内容
安塚区	8月6日	8月6日 9月3日	9月6日：支障なし (附帯意見) ・前期計画（上越市過疎地域自立促進計画）の総括を提示するよう求めます。 ・区によりそれぞれ抱えている事情が異なるため、区ごとの計画を策定するよう求めます。 ・計画変更を行う場合は、地域協議会や地域住民等に対し、事前に変更の内容を説明するよう求めます。
浦川原区	8月6日	8月6日 9月8日	9月8日：支障なし（附帯意見なし）
大島区	8月11日	8月11日 9月3日	9月3日：支障なし（附帯意見なし）
牧区	8月10日	8月10日 9月7日	9月7日：支障なし (附帯意見) ・過疎地域が今まさに危機的な現状であることを踏まえ、今後、事業を推進するにあたっては、住民の問題提起や課題解決の提案等を確実に受けとめ、取り組まれるよう求めます。
柿崎区	8月17日	8月17日 9月13日	9月13日：支障なし（附帯意見なし）
吉川区	8月5日	8月5日 9月9日	9月10日：適当 (附帯意見) ・吉川区に関わる本計画の具体化時、及び第7次総合計画策定時には、当地域協議会と十分協議をすること。 ・諮問に際しては、地域住民との意見交換や意向確認、及び地域協議会での審議時間が必要であり、諮問から答申までには、十分なる時間をとるよう配慮すること。

区名	説明日	協議日	答申日及び答申内容
中郷区	8月11日	8月11日 9月8日	9月8日：支障なし (附帯意見) ・策定後の事業の進め方については、地域の課題に向き合い、行政と地域が協働のもと、より良い上越市を作り上げることを願います。 ・中郷区地域協議会でもこの本計画の策定に合わせて今後の自主的審議事項において課題抽出に向けた議論を行い、視点を合わせていきたいと考えますので、よろしく願いいたします。
板倉区	8月10日	8月10日	8月13日：支障なし（附帯意見なし）
清里区	8月5日	8月5日	8月5日：支障なし（附帯意見なし）
三和区	8月5日	8月5日	8月5日：支障なし（附帯意見なし）
名立区	8月19日	8月19日 9月10日	9月13日：支障なし（附帯意見なし）

2 地域協議会での質問・意見

計画の位置付けや考え方、基本目標に関することなどの質問、意見があった。詳細は参考資料のとおり

3 基本目標の表現の変更について

【変更理由】

- ・国勢調査の結果等を踏まえた人口の推計値を目標とした。
- ・しかしながら、変更前の目標値は、推計値である36,489人を百人以下四捨五入し、「36,000人」以上と表記したことから、推計値よりも低く目標値を設定しているとの誤解を招くことが考えられたため、目標値は、推計値の十人以下を四捨五入し「3万6千5百人以上」と変更するもの

【変更前（地域協議会諮問時の基本目標）】

(5) 地域の持続的発展のための基本目標

過疎地域の人口は、市としてこれまでの国勢調査の結果等を踏まえ、令和7年(2025年)に約3万6千人と推計している。

過疎地域の持続的発展に向けて、人口減少の緩和への取組を進めることから、当計画における基本目標は令和7年(2025年)の人口を3万6千人以上と設定する。

【変更後】

(5) 地域の持続的発展のための基本目標

過疎地域の人口は、市としてこれまでの国勢調査の結果等を踏まえ、令和7年(2025年)に約3万6千5百人と推計している。

過疎地域の持続的発展に向けて、人口減少の緩和への取組を進めることから、当計画における基本目標は令和7年(2025年)の人口を3万6千5百人以上と設定する。